

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の原子炉施設（STACY（定常臨界実験装置）施設）の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請に係るヒアリング（４）

2. 日時：令和５年１月３１日（火）１７時３０分～１８時３５分

3. 場所：原子力規制庁１０階南会議室（TV会議により実施）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

金子安全規制調整官、立元管理官補佐、伊藤主任安全審査官、
島村主任安全審査官、澁谷安全審査専門職、三好技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力科学研究所 臨界ホット試験技術部

次長 他３名

安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部

施設保安管理課 技術副主幹 他１名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

6. 配布資料

資料１：STACY設工認に係る審査会合（1/30）のラップアップ面談
資料

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	第2回、
0:00:02	出た。
0:00:03	コストなりますけども、
0:00:05	非常に順調に進めば、2回目の審査会合で終わるのかもしれませんが も、そのためには、論点を、
0:00:13	明確にしておくことと、しっかり準備ができること、いうことになるか と思います。
0:00:21	昨日の審査会合につきまして、
0:00:26	向こう側より面談指導を提出いただきましたので、まずこの内容につ きまして、
0:00:34	テーブルになっておりますけども、左側は結構ですので、皆さん参加し ておりますので、右側について一通りご説明をお願いいたします。
0:00:48	はい、原子力機構、新垣です。資料共有いたします。お願いします。
0:00:59	はい。
0:01:00	今資料共有しますこちらの事前送付している資料となっております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:06	ナンバーワンから順番にご説明いたします。ナンバーワンについてコメントをいただけてますがこれの回答方針ですが、第8条の適合性説明は不要とするということでもともと、
0:01:18	八条の適合性説明を書いておりましたがこちらは、説明の必要なしというふうにしたいと思います。
0:01:24	続きましてナンバー津江です。
0:01:28	こちらの技術基準。
0:01:29	に対するコメントでしたが技術基準に対して、
0:01:36	はい、適合性説明が鸚鵡返しとなっていたところを、今回こちらのJ Aで見直したんですが、その技術基準に対する、
0:01:47	見直しの中で、技術基準に書いてあることがすべて、説明がされていないということがありましたので、再度こちらについては見直しをしまして、
0:01:58	技術基準等適合性説明をしたいと考えております。コメントのす、段落目ですね、これらのコメントは一部であって申請書全体を通じて、
0:02:08	設計方針適合性の説明を拡充させるということもあ、はい。拝承いたしまして、もう一度、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:15	見直しを行いたいと思い、思います。
0:02:18	続きましてナンバー3です。
0:02:20	こちらの燃料資料挿入管の脱着式体制のコメントですね。水密性をどのように担保するのかと話がありましたが、こちらの審査会合の方でも回答した通り、検査項目として密封性確認検査を行います。
0:02:36	この検査項目については次回以降の審査会合でせ、説明いたします。
0:02:43	続きましてナンバー4です。4番は燃料資料挿入管のOリングの劣化についてですね、こちらの審査会合で回答した通りSTACYは上場で認定しますと。
0:02:55	あと一部を、
0:02:56	総合試験とあります過酷な状況ではありません。そのためボーリングの劣化問題とならないで適宜点検し、必要に応じて交換。
0:03:05	してると。検査については次回以降に説明いたします。
0:03:09	ナンバー5です。ページ2ページですね、ナンバー5。こちらのデブリ構造材、荻田猪瀬設計仕様にコンクリートの記載が漏れ、公開していませんでしたので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:21	コメントを受けて拝承します。記載、設計仕様の概要のところコンクリートを記載します。
0:03:29	ナンバー6です。
0:03:30	こちらのコンクリートの組成、
0:03:34	コンクリートの水分の話ですね、水分の話がありましたが、こちらの
0:03:41	コンクリートの性状については製作段階で密度等は、基準にして製作すると、臨界性の影響については水素の量が、
0:03:50	影響するが大部分は減速材の水の水素が影響します。原子炉運転中の反応度制御は水位によって行うがコンクリート、
0:03:58	構造材模擬体は炉心に装荷した後に長さが変わるものではありません。そのためコンクリートの水分量については、製作時の水を検証すれば良いと考えると、回答しております。
0:04:09	これに関連してもう一つコメントがありました。1回実験装置は様々な炉心構成の組み合わせがあると思うが、それらが核的制限値をいたしているかの説明ですね。
0:04:20	これ水分量か考慮しておかないと計算結果不確かさ計算結果が不確かさが大きくなると思うがっていうコメントです。こちらに関しては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:31	水素を考慮していい。
0:04:33	いないわけではないということで自然解析の標準的なコンクリートの組成でこの標準的なコンクリートの組成というものは水素がF
0:04:41	含まれておりますこれは水野。
0:04:43	ことですが水が含まれております。
0:04:46	この三つをパラメーターとして振るってということは、つまり超す水素の量も同じように降ることになります。
0:04:55	なので、この三つを終えてくること、つまり水分量を振って解析した結果を、次回以降、お示しいたします。
0:05:04	で、コメントNo. 7です。こちら実験評価部IIの最大は添加反応度のコメントでしたが、
0:05:12	審査会合で回答した通りです。実験装荷物による最大添加反応分は、原子炉運転中に出し入れすることによって炉心ほど与える制限値である。
0:05:22	デブリ構造材模擬体を運転中にその位置も長さも変わらないので、この反応度制限値0.3\$を適用するものではないと、審査会合で回答した通りです。
0:05:34	続きましてナンバー8です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:36	エブリィも広一井が設置許可の核的制限長、三田さん見通し。
0:05:42	をすることが重要な点であると。コンクリートの密度でさ、特性の影響、
0:05:50	密度で核特性に影響することや、ちょっとすいません、ここ、コメントが。
0:05:57	日本はちょっと、
0:06:00	おかしいのですが密度が影響するのであればその密度が、
0:06:06	影響するような技術的な観点で整理して、その妥当性を説明することとあります。これについてははい。コメント廃止をしまして、コンクリートの密度補正等について感度解析を行い見通しを示します。こちらも次回以降説明いたします。
0:06:23	ページ3ページですね、3ページナンバー9、
0:06:27	のコメントで、臨界実験装置核的制限値をどのように満足するか、考え方を審査会合を説明することっていうコメントでしたが、
0:06:37	実際に実験炉心のような炉心を組むかというものを示します。核的制限値例えば、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:45	最大過剰反応度最大結果反応度があります。これらをどのように確認していくか具体的な手順を含めて審査会合で説明いたします。
0:06:55	No.10、こちら炉心精度な説明の中に各各特性値が制限された種範囲におさまる見通しを示すとあって、
0:07:06	その
0:07:07	見通しを示して示さないことには設工認が不十分ということのコメントがありました。
0:07:15	あと、ハード下ですねは、第2段落のところでハードウェアとソフトウェアが定まらないから設工認ではなく保安規定、先延ばしすると聞こえたそうとは思わない。設工認で詳細設計、
0:07:28	をもとに評価を行う必要があると、保安規定の話を説明の数字であると、このようなコメントいただきました。
0:07:34	これに関して、回答としますしましては、
0:07:38	各特性値が制限された範囲におさまる見通しは、解析で説明します。
0:07:43	コンクリートの公差の範囲内で解析して、書くと。
0:07:48	整地の制限範囲内に収まる見通しを説明します。それに加えて、手順ですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:53	手順としてどのような物流を確認するかについても説明いたします。
0:07:58	最後、No.11 です。設置、
0:08:02	教科書との整合性について、設計条件の数値、ここで表の中にあった数値ですね。
0:08:09	こういう数値だけではなく文章部分、設計条件を進行性の考え方についても整合を示すことということでこちらを拝承いたします。
0:08:18	はい。資料の説明は以上となります。
0:08:22	瀬戸シブヤでご説明ありがとうございました。規制庁側から何か質問コメント等ございますでしょうか。
0:08:35	じゃあ、ちょっとシブヤから。
0:08:38	と。
0:08:39	瀬川ですけれども、昨日、審査会合の最後に、杉山委員から、は先送りみたいな感じなんが良くないというお話がありました。
0:08:51	私がやっぱ先送りというところで考えましたのは、
0:08:57	基本的な計算値と、実際に炉心ができた後の測定値っていうのは、おそらく、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:04	違いが出ると思うんですけども、逆に全く違いが出ないんだったら、 研究要素があるわけですので、
0:09:12	間違いが出ると思うんですけども、やっぱりその違いが行動。
0:09:16	等のプログラムとかの、
0:09:20	病院によるものなんですか。
0:09:22	或いは、コンクリートの文献値と、実際の素人のサンプルの違いによった ものかっていうのがやっぱりわからない。
0:09:31	状態のまま、保安規定に行って、
0:09:36	ちゃんと計算して準備して行っ行きますから、大丈夫ですよっていうの はちょっとやっぱり、
0:09:44	少し不確かさというか、
0:09:47	怖さが残ってる感じが。
0:09:50	するので、やっぱりその辺を
0:09:54	第2回審査会合までに、
0:09:57	示していただきたいっていうのと、あと、昨日少し時間がなかったの で、土佐、発言を控えたのは、
0:10:05	やはり設工認がありますと、当然、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:10	使用前の事業者検査があって、そうそう検査に対する規制庁の、
0:10:17	使用前確認が入りますので、やっぱり使用前確認の時に、どういう炉心の会長をして、そこにお水を入れて、核的性、
0:10:28	現地等の実測値を図るという時に、その時に、
0:10:34	確認を受けるやっぱり炉心は何かっていうのはやっぱり、一つの
0:10:40	後段規制との重要な関係になってくると思いますので、これから
0:10:46	代表炉心っていうかその考え方について示され、
0:10:50	ということですけども、その点も考慮して、
0:10:55	示していただければ、いうふうに、
0:10:58	思います。
0:11:03	な。
0:11:04	詰めの項目について、
0:11:07	はい。
0:11:10	6番に関する
0:11:14	コンクリートの組成の件と、
0:11:18	5番、5番のコンクリート、ごめんなさい。
0:11:23	失礼しました。8番のデブリ模擬炉心、(1)。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:29	について、
0:11:30	ここでやっておくべきっていうのは、
0:11:35	先方にメモを起こしていただいているので、はい。こちらの指摘の意図はまずこれで合ってるのかどうかっていうポイントづくり。
0:11:46	理解が合意できてるのかどうか。
0:11:49	いうことと、それに対するその回答方針っていうのが、
0:11:53	こちらの意図と相違ないのかどうかで、これでJ Aさん作業また始められるということですので、はい。ここで方向性が食い違っていると。
0:12:03	時間を無駄にしてしまうので。うん。ちょっと井戸が合ってるかどうかという、
0:12:13	はい、じゃあ、一番から順番に、あとコメントを複数、
0:12:19	発言順に並べていただいているんだと思うんですけども、
0:12:23	このコメント部分っていうのは、次回の会合資料で、こういう指摘があってこういう回答にするっていう資料の素地になると思うので、重複してるものは
0:12:33	それぞれ束ねてみたいな話も同時にできる
0:12:37	んです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:40	はい、ありがとうございます。
0:12:42	順番に止めさせていただきたいと思います。まずコメント一番は、8条の外部からの衝撃ということで、
0:12:53	8条の審査は不要ということで、他に関連もなかったかと思いますがけれども、何か軽重側からコメント等ございますでしょうか。原子力機構さん一番移してもらっていいですか。
0:13:14	規制庁嶋村ですけれども、これにつきましてははい。
0:13:19	特に評価条件とか今回、
0:13:23	何も変わらないという、
0:13:25	こと。
0:13:27	だというふうに理解しましたので、はい。
0:13:31	適合説明。
0:13:32	不要とするということでよろしいんじゃないかと思います。すみません規制庁タツモトです。これ補正で直されるという理解ですよ。
0:13:44	原子力機構荒牧です。補正で直すということです。
0:13:49	補正で対応予定っていう旨も入れといてもらっていいですか。
0:13:54	久井編集機構ですね承知しました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:58	はい、どうぞ。
0:14:01	はい。一番はクリア、よろしいでしょうか。
0:14:07	はい、では、2番について、
0:14:10	38歳38条第1項第1号について、
0:14:15	これは様々な力を考慮するべきところ、
0:14:22	耐震に関する記述を入れてあったと、真ん中にわかっては大丈夫です。
0:14:27	それについてはまずについてちょっといただくということ。
0:14:31	はい。
0:14:33	左側の内容で、嶋村さん。
0:14:37	満たしていると考えてよろしいでしょうか。
0:14:46	はい。ですね。はい。
0:14:49	記載としてはいいんじゃないかと思いますが、趣旨としましては
0:14:53	まず、
0:14:55	設置許可で約束してることがあって、今回、設工認で詳細設計という、
0:15:02	ことですので、設コア設置許可で約束したことについては、
0:15:09	施設工事の中で、
0:15:12	漏らさず、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:13	答えて欲しい。
0:15:14	という、
0:15:15	指針。
0:15:17	になります。
0:15:22	それではい。昨日、具体的に申し上げたのは、この
0:15:30	第1項の、
0:15:31	建設日等の第1号のことを言ったんですけど、これについて、
0:15:36	全体的に
0:15:40	見て、
0:15:43	修正すべきところは修正していただきたいという趣旨。
0:15:47	になります。
0:15:53	はい、原子力機構アラカキです。はいコメントの趣旨。了解いたしました。許可に解体を漏らさず、設工認の方でも記載するように修正補正で対応いたします。
0:16:07	住まい説明もあった方がいいですよ。
0:16:12	規制庁嶋村ですけどはい。まずはい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:19	補正方針みたいなものを作成いただいて、非ヒアリングでご説明いただければと思います。
0:16:30	資力機構の新垣です。はい、承知いたしました。
0:16:39	規制庁でちょっとお待ちください。
0:16:44	そのポイント2の内容っていうのは審査会合資料として、
0:16:50	うん。
0:16:52	1年前に聞かっていうのは、審査会合あるから必ず話を聞かっていう先方はいるんですよ。うん。そういう理解でいいですよ。
0:17:03	次回会合に向けて説明の準備をお願いしますけど。
0:17:10	あ、規制庁シブヤについては次回の会合に向けて、説明のご準備をお願いいたします。
0:17:20	はい、では3番。
0:17:24	遠藤資料挿入管に対して、
0:17:29	水密性をどう担保するかということですが、
0:17:32	これは、審査書で検査項目等について説明して、ありまして、その件について、今後、スライド等も使って、説明してください。
0:17:42	ということですので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:45	はい。このように進めていただければと思います。
0:17:53	主力機構の新垣です。はい、承知いたしました。
0:18:00	ちょっとこちらで話すことがあるんでちょっとちょっと待ってください。 い。
0:18:06	これもあるんだけど、はい。
0:18:09	適合の観点、
0:18:11	説明は要らない、これ。
0:18:14	方は、はい。
0:18:16	検査で見るから、
0:18:19	バタバタいうな、
0:18:21	見てもらった。はい。うん。
0:18:25	著しい漏えいがないことっていう基準適合要求に対して、
0:18:32	適合している。
0:18:34	この説明は、うん。
0:18:44	うん。
0:18:44	ますよね。はい。そこはだから、
0:18:52	決まって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:53	大丈夫ですか。ただそこは、
0:18:56	いるんで、
0:18:59	何かなんか言えっていう。
0:19:01	目標として思いますけど、はい。
0:19:03	皆さんあれ。
0:19:04	うん。わかんないけど、確認したんですよ。はい。いかがでしょうか。
0:19:12	何を、何を求めるんですか。
0:19:14	今の彼らの答えに対して、うん。だからこの要求が著しい漏えいを防止するっていうことであれば、
0:19:23	燃料挿入管自治会は水密性を、
0:19:28	持って、著しい漏えいをするというふうに、
0:19:32	多分その説明はあるんですよ。
0:19:34	はい。で、その水密性がどの程度担保できるかっていうのは、この説明を受けなくて、
0:19:44	いいのかっていうのもあるんですけど。
0:19:47	はい。
0:19:50	遊佐でやるっていうのは設計の考え方ではないので。はい。ええ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:54	おっしゃっている設計の考え方でとらえてください。はい、わかりました。
0:20:03	あ、規制庁シブヤですお待たせしました。
0:20:07	当日審査会合のときに私がお願いしたのは、その水密性をどう担保するかっていう考え方を示してくださいっていうのが一つと。
0:20:19	あと検査では例えばどのようにいきますかって二つお伺いしてたと思うんですけども、基本的に②の方で昨日ご回答いただいて、この
0:20:30	表の方もそうなっているんですけども、その
0:20:34	検査で見るっていうのは、審査の考え方、
0:20:38	ではないので、
0:20:41	そうです。改めて、はどのように担保するかっていう考え方ですね。
0:20:46	図面と、水密性っていう言葉しか、
0:20:50	こちらにまだ伝わってきてないので、ねじまわしっていうのも、ちょっと初めてお伺いしましたし、その辺ですね、オーニングについてのご説明とかも少しありましたけども、
0:21:03	次の、
0:21:05	4、4番の話とも絡めて、管設計の考え方について、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:11	改めて
0:21:13	ヒアリング等で
0:21:17	ご説明いただければと思います。
0:21:22	支援機構の新垣です。はいコメント、承知いたしました
0:21:27	上部単線がどのような構造になってるかを含めまして、詳細にご説明いたします。
0:21:36	はい。よろしくお願いいたします。
0:21:39	今4番まとめて、
0:21:41	話しましたので、
0:21:44	5番ですね。
0:21:46	5番、
0:21:47	これは設計仕様の
0:21:50	素材。
0:21:51	と、寸法の表の中にコンクリートが抜けていたのでそれは書いてくださいということを書いていただけるとのことですね。
0:22:01	関連するのでまとめていいかと思うんですけども、
0:22:05	他の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:07	アルミとかの素材については、JISを引用するなどして、その詳細がありましたけども、またコンクリートについては詳細がなかったということですので、
0:22:20	その辺は、
0:22:24	密度、
0:22:26	のパラメーターとしての密度とともに、水分量を、
0:22:32	と振って、
0:22:34	イルカ振って考えているかということについて、今後ご説明いただけるということですけども、それで十分だとか、確認しちゃっていいですか。
0:22:47	こちらのコメントが、ちゃんとそこに伝わってるかっていうところの確認。
0:22:53	はい。
0:22:59	越智さんいかがでしょうか。
0:23:08	あるんです、もう。
0:23:10	審査会合ではコンクリートの中の水分量っていう、
0:23:16	こちらから出した時にですねそれは密度で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:20	何か、
0:23:21	行動すると。
0:23:24	説明があったと。
0:23:26	思いますので、
0:23:28	そこで、密度っていうのをパラメーターとして説明をされると。
0:23:34	いうことであれば、
0:23:36	それは、
0:23:38	コンクリートの水分量、
0:23:41	の変化範囲を、
0:23:43	密度で代表できるっていう説明が必要だと思うんで、その点の、
0:23:49	説明は十分にしてもらう必要は、
0:23:53	ふうに、
0:23:54	私は思ってます。
0:23:58	もうちょっと言うんですね。
0:23:59	水分量と、
0:24:02	コンクリートの密度っていうのは、
0:24:04	基本的には別のパラメーターです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:11	密度っていうのは測ればいつ出ますけど、
0:24:15	要するに水分、水分量というのは、同じコンクリートでも、
0:24:20	コンクリート中にボイドというか、当然、
0:24:23	隙間があるわけで、
0:24:25	その、そこに水がどれだけ残ってるかと。
0:24:30	というのは水分。
0:24:32	水分だった水の重量をコンクリート全体の重量で割ったもの、水分率って 言ってますけど、
0:24:40	だから、密度、密度っていうのは、そういう、
0:24:44	空隙に水が残ってる。
0:24:48	その状態っていうのは当然変わり得るんですよちゃんとメンテナンス が悪い。
0:24:54	乾燥されていきます。
0:24:56	だからそういう、
0:24:58	ところで水基本的な水分と密度っていうのは、別の、
0:25:02	パラメーターけども、
0:25:04	もしそれを水本という、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:06	ことで、
0:25:08	考慮するという。
0:25:10	いうことであればそこは十分説明してもらわないと。
0:25:15	その計算条件としていかどうかという論点になると思うんで、
0:25:19	ちょっとこれは回答の仕方としても、
0:25:22	お願いですけど。
0:25:24	はい。
0:25:27	気をつけていただきたいというふうに思います。
0:25:32	つまりね、JISで作るって言って、また、JIS。
0:25:36	標準的なコンクリートっていうもののまず密度がどのぐらいの幅なのか という
0:25:42	その
0:25:44	溝の範囲で、水分率はどのぐらい変わるのかと。
0:25:49	いう二つのパラメーターがあるんで、
0:25:52	それを密度だけで計算できる。
0:25:56	水だけを代表的なパラメーターとして計算するっていうのであれば、そ の説明が必須ですから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:03	そこは、
0:26:05	理解していただかないと、
0:26:07	大丈夫。
0:26:11	はい原子力機構の板井です。そのペレットの中にどれくらい水素が入っているのかということについて、実際にできるコンクリートがその範囲に入っているということをお示しするように感度解析等を行いまして、解析結果をもとにご説明したいと考えております。
0:26:28	そこにはどれだけ水素があるのかと。
0:26:30	ということでその効果と、あと実際にできるものを、それ以下、
0:26:36	その範囲におさめますというような形でご説明させていただきたいと考えております。
0:26:48	ですからね、この皆さん行きたいんですけど、
0:26:52	これ入ってきました。
0:26:56	はい。ちょっとすいませんちょっと待ってください。はい。
0:27:00	はい。
0:27:02	入ってきました。
0:27:07	ロジックのない考え方に触って、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:10	中国最初と、
0:27:12	やり直していう、
0:27:13	ございますよね。
0:27:15	それを何回もやっちゃうと。うん。次神原課長です。
0:27:20	最初に資料の前に、
0:27:23	この説明の考え方なんで、何なり、それを最初に説明してもらって、それはじゃあ、この%だったらいいよねっていうふうにしてから、いいんじゃないかなって気がするんですけど、計算状況に決めるか。
0:27:37	水でやるっていうんだったら、この三つで、
0:27:41	生活が説明がある。
0:27:43	自分が説明するのに、こういう
0:27:49	のが成立するから、これにこのに従って指導すればいいっていう。
0:27:54	最初にその三井だけ。
0:27:56	その説明を、
0:27:59	なるほど。
0:28:00	そうです。
0:28:01	そう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:06	どんどん、それから、
0:28:09	従前シーケンスを単純化した。
0:28:15	あれでね。
0:28:16	はい。
0:28:17	わかりました。解析しました。駄目だ。もう1回なんですよ。確認が いるから。
0:28:27	ないですか皆さんそう言わないですか。大丈夫ですか。
0:28:34	規制庁渋谷ですけども、今、規制庁側で少し議論させていただきました けども、
0:28:41	河津氏も、
0:28:43	コンクリートの密度と水分量の間、
0:28:47	一定の、
0:28:48	関係性だ。
0:28:50	あるかどうか、定かでないので、
0:28:53	どういう方法で、
0:28:57	その密度水分の関係をまず示されようとしているのかというのを、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:02	はヒアリング等で、我々に理解させていただいていただいて、それから多分解析は行っていただかないと、解析はいっぱいあったんだけどもやっぱりその方針じゃ駄目で、
0:29:15	全部やり直したいなことになるよと、
0:29:19	審査会合がどんどん先に延びてしまいますので、まず考え方を最初に示していただいて、ご議論ができればと思いますのでよろしく願いいたします。いかがですか。いかがでしょうか。
0:29:35	はい。原子力機構、湯田です。はい。承知いたしました。コンクリートを実際に作る時に、今どう作るのかという、
0:29:44	ところも含めまして、はい、回答させていただきます。原子力機構のソノです。はい。具体的にどういうことにしよう、説明しようと考えてるかと言いますと、まずコンクリートの解析をするときに、
0:30:02	コンクリートの性状の組成ですね。
0:30:05	それと、水分量は別々にパラメーターサーベイをいたします。それらの核種が、どれぐらい敏感には、
0:30:15	反応度として効くのか、そういった感度解析を行います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:19	その感度解析で定めた範囲を決めてですね、それには密度もありますけれども、水分量も範囲として決めて、
0:30:29	実際に物を作るときに、その水分量と密度の範囲内に収まるものだけ採用すると、それ以外は
0:30:41	未着とすると、そういったことで検査条件としてを設定して製作すると、そういうことを考えております。以上です。
0:30:53	はいシブヤです。では次回資料も、すべてご説明をお願いいたします。
0:31:02	8番も、
0:31:06	ごめんなさい。
0:31:08	ちょっと先に言いますが8番を大体コンクリートに関する議論ですので、今の6番に放管されていると考えて、
0:31:17	よろしいでしょうか。
0:31:19	はい。
0:31:21	10番。
0:31:22	も、コンクリートが出てきてますけども、
0:31:26	はい。
0:31:27	3ページの10番も、9、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:31	10、10 番ですね。はい。すみません。
0:31:34	コンクリートのところをまとめようとしておりますので、
0:31:38	まとめたのは 8 番。
0:31:41	6 番を求めて 8 を 6 に包含することにして、今 10 が入る入らないんです。
0:31:53	やってません。伊佐木崎先に飛ばしてすみません。
0:32:03	はい。広木小枝です。10 番も、私どものご説明する内容としては、一緒になるかと考えます。
0:32:14	今まではコンクリート、
0:32:17	女性とか、
0:32:18	解析。
0:32:20	に限定されてますけど、
0:32:23	2 番の方は、どういう方針を、
0:32:26	括弧、
0:32:28	その方針で、
0:32:30	見通しがあるのかと。
0:32:32	いう話なんで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:33	もうこれは、
0:32:36	金尾藤に限定された話じゃなくて、
0:32:39	鉄の模擬体だとか、
0:32:42	そういうものもあるので、
0:32:45	子供合わせました。
0:32:47	ページの設工認段階での、
0:32:51	見通しを示すと。
0:32:53	ということなんで、これは、
0:32:57	お話をしたたコンクリートの組成の話とは違う。
0:33:01	ものとして、
0:33:06	というのが普通だと思いますけども、
0:33:08	それで、
0:33:10	いかがですか。
0:33:12	どちらかというと 9 と 9 と 10 がセットですね。
0:33:22	そうすると、ミヨシ賛成は引き続きすいません、10 番の左側の左側に、 三好さんの基本的な、
0:33:33	ご発言があって、それが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:36	まず、その内容は、大体あるっていう文字起こしされてる。
0:33:43	うん。
0:33:44	前のハウスじゃないけど、
0:33:46	もうこういう形にされると私が言ったのは、
0:33:51	会合では検討なもん。
0:33:55	0. 三分。
0:33:56	7 番の話が、
0:34:00	議論になってたんで、
0:34:03	7 番。
0:34:05	3 ですか、それをどう担保
0:34:08	確保、
0:34:09	正しい議論になってたんで、
0:34:12	その節購入の段階での議論の中心は、
0:34:17	安全部安全盤の、
0:34:20	浜村ですとか、そういったものが、
0:34:24	コンクリートの、
0:34:26	うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:27	対応構造材を使った炉心で、
0:34:31	ちゃんと取れると。
0:34:33	性別がまず、これ、9番。
0:34:37	そこを見通しをつけるという、
0:34:41	まず、
0:34:42	福野。
0:34:43	いうそういう説明をしてくださいと言ったのが趣旨なんだ。
0:34:50	なんか、1、失礼しました。はい。
0:34:55	戸部さん。
0:34:56	補足します。
0:34:59	はい。原子力機構の十河です。はい。9番と10番はですね、炉心に関する設工認段階での見通しに関して、コメントが出て、それに対する回答というふうに認識しました。はい。
0:35:15	審査会合でもそのように認識はしておったんですけれども、改めて認識しましたので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:21	設工認段階、繰り返になります。が、炉、設工認段階での炉心の考え方の見通しですね、この辺を説明するようにいたします。よろしいでしょうか。
0:35:34	規制庁の三好です。趣旨というか、ポイントはそこなので、
0:35:39	そういうことに対しての回答を用意して、
0:35:42	モラルたいと思います。
0:35:46	それで、その場合ですね、ちょっとこれも、
0:35:52	あれですけど、いわゆる、
0:35:54	その時点では、後で後段を、
0:35:58	ところで、どうするこうすると。
0:36:01	いう話と一緒にっちゃうと、また議論が、
0:36:05	曖昧になるので、
0:36:08	当然後段でまた実験計画とかいうのはやる。
0:36:12	もう、
0:36:12	それはそれとして、設工認段階では、
0:36:16	どういう、
0:36:19	範囲を示すために、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:21	どういう解析をする、して、
0:36:24	それで見通しを示すのかと。
0:36:26	そこが明確になるような回答を、
0:36:29	出してもらう必要があると思います。
0:36:32	そうなると、
0:36:34	今の申請は、何か極端な例が出てて、
0:36:41	実際に組めないようなご診療の
0:36:44	申請になってますけどチームも含めた申請になってますけど、
0:36:49	やっぱり具体的に、
0:36:51	許可で示した。
0:36:53	求めているものを、
0:36:56	どういう炉心だったら、
0:36:59	見通しがあるのかと。
0:37:02	うん。
0:37:02	具体的な解析をしてもらう。
0:37:06	事が必要だと思います。
0:37:09	それによって、最初の頃とその検査の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:13	方針として、
0:37:15	どういう、
0:37:16	ものも候補の一つになるっていう話に繋がるんで、
0:37:21	はいはいつってくる
0:37:24	組めない仮想的な議論をされ、されるとまた、その辺の議論、議論が、
0:37:31	もう、しなきゃなんなくなると思うんで、
0:37:34	そこは十分対応を取ってってもらんですけど、
0:37:38	あると思ってますけども。
0:37:40	例えば、いくつか炉心のパターンがありますねもうちょっと具体的に言 うと、
0:37:46	何か全部こう、ちょっと、
0:37:48	坪内ふうに、
0:37:51	デブリの舞台を配列する炉心とか、あと真ん中に
0:37:56	高めて、
0:37:57	るタイプというのが一つの代表的な受診のパターンがあると。
0:38:02	ですけど、
0:38:03	そういうもので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:05	どのぐらいのものまで、
0:38:08	いえる範囲だったら、
0:38:11	炉心核的制限値を満足できますと。
0:38:15	要するにそういう具体的な、
0:38:17	例というか、炉心をし、
0:38:20	政府工認段階で、
0:38:22	示してもらう必要が、
0:38:25	もうあるというのが、前回の審査会合でのポイントだと思うんです。
0:38:32	それを後段規制でやれるものは、
0:38:35	やりません。
0:38:37	後段で解析してやれるものはやりますっていうそういう話にしちゃう と、
0:38:42	全然、前回のこの 10 番の、
0:38:45	ポイントですね、ポイントが反映されない回答になってしまうので、
0:38:51	そこは十分
0:38:54	検討して、
0:38:57	解析例を選択してもらう必要があると思う。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:02	コメントめいちゃってましたね。
0:39:05	そういうことなんですか。
0:39:07	10 番の趣旨はですね。
0:39:09	見通しを示す。
0:39:11	なので、
0:39:14	そういうところはどうですか。
0:39:22	伊佐原子力機構の宗です。はい。宮さんのコメントを。はい。理解しました。
0:39:29	そうですね。見通しといいますのは、やはり極端な例の中で、今回製作して、実際に組む炉心がどの辺りになるか、どこまで広げても、
0:39:44	許可で示した範囲内に収まるのか、その辺を示します。
0:39:50	解析で示しますで、実際に組む後段規制の段階においては、解析ではそういうふうの評価して実験を進めていきますが、
0:40:02	実際組んでみたら、先に超えそうだと。
0:40:05	そういった時にちゃんとす、ストップできると、計画変更すると、そういう手順が定まっているのを、保安規定で定めておりますけれども、その処理含めて分けて、節、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:18	いたします。そんなイメージで、
0:40:21	よろしいでしょうか。
0:40:23	はい。ちょっと待ってちょっとくださいねえ。
0:40:27	恩恵の話見ますね。いろんなない。
0:40:34	それは、
0:40:35	さらに、
0:40:36	前に計算しますっていう話だから、こういう申請の時に、
0:40:45	ちなみにこういうことしますっていうぐらいの話で、
0:40:49	瀬戸渡部殿。
0:40:52	じゃないんですよね。
0:40:58	ちゃんとこんな方針で空港よろしいんだったら、組みますと決めます と、うん。
0:41:02	その例を
0:41:04	出してもらおう。
0:41:07	まだ、
0:41:10	ちょっとアプリ。
0:41:11	一緒に話すると何かいいように、杉山委員。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:16	もてなしはとりあえず出荷しなくていい。
0:41:21	ないです。
0:41:22	すいません。
0:41:27	そっちを言う話をする。
0:41:29	設工認で何かぼやとしてるから、
0:41:32	判事債。
0:41:33	後段で、
0:41:36	駄目なものはない。
0:41:38	あれでやりますっていう、そのセットはなってるんですよね。
0:41:42	そうじゃなくて、
0:41:43	設工認の段階で、
0:41:46	ある程度、
0:41:48	範囲であれば、
0:41:52	使った炉心が増えますと。
0:41:55	そこだけでいいんですよ。だから、
0:41:58	なんか、これもコンクリートの話より、
0:42:03	考え方を示してもらって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:05	何かちょっと早い大会、どんなタイプみたいかで解析したいかっていうのは、
0:42:13	明日また最初に示します。
0:42:20	規制庁渋谷ですお待たせいたしました。
0:42:23	やはり先ほどのコンクリート水分の考え方と同じように、今回の
0:42:30	方針の考え方についても、一旦先にヒアリングで示していただくのがいいかと思imasuので、
0:42:38	規制庁側で何か保安規定の話がたくさん出てきますけど、結構人と、
0:42:43	保安規定合わせて1本みたいな考え方はありませんので、我々は、やっぱり審査は審査のところで見参りますので、そのようにご理解いただければと思imasuがいかがでしょうか。
0:42:58	はい。伊佐。はい。原子力機構のソノです。
0:43:01	はい。臨界実験装置の特徴として、その手順によって安全を確保して実験を進めていくという点については、これはもう、
0:43:12	いかんせん、保安規定で、後段規制として記載する必要はあるんですけども、設工認段階で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:19	今回組む炉心の見通しを説明する、これは解析によりますけど、その点については、皆さんのコメントの通り、
0:43:30	来今回設工認として説明いたしますので。はい。後段規制の手順の話とは、手順を前提としつつも、
0:43:40	ちゃんとセット購入の段階で、解析で見通しを示すというふうに説明する予定でございます。
0:43:47	よろしいでしょうか。規制庁金子です。はい。なのでとりあえず怖くての話は、
0:43:53	本当に審査の段階でやるのでね、忘れるとは言わんけど、全面に出さないでください。杉山委員から本件のはなCがあって何か、
0:44:05	先送りにしてるようになっていうふうに、
0:44:08	疑義がかけられたのはご記憶かと思えますから、この規定の話は全面出さないほうがいい、いいと思えますよ。
0:44:15	それは減少傾向そうです。はい、わかりました。それとあと炉心の方考え方ね。解析した等に、こんなじゃないんじゃないとかって話になるとお互い疲弊しちゃいますのでね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:29	どのような考え方どのような説明をしていこうとするのかっていう考え方を最初に示していただけますか。
0:44:39	はい。原子力のソノです。はい。審査会合の前に、まずはヒアリングでですね、その辺の考え方をお示ししますが、
0:44:51	その面談の前にもですね、資料で、メール等でこういうことを説明しますと、
0:44:59	ような事前説明とか事前送付をして、面談に臨みたいと思っております。すいません基本的には、
0:45:10	資料送付等も面談でお願いします。
0:45:15	はい。メールでですね、列車名声を図る観点から、事実関係の確認はヒアリングで行っていますので、論点になるところは審査会合というそういう2種類、
0:45:30	があるのは十分ご理解いただいて、
0:45:33	ください。
0:45:36	わかりますかね。
0:45:41	はい原子炉機構江田です。おっしゃる通り透明性あるのを十分理解しておりますので、はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:51	そのようにさせていただきます。議長のラインをさせていただきます。 はい。お願いします。
0:45:57	はい。規制庁渋谷です。議事進行させていただきます。7番は私の方で 最大、
0:46:03	受験料総括による最大添加反応度ということにつきまして、どうできる ものと性的なものが、
0:46:11	あるとのことですけども、
0:46:13	これについては動的なものについて練度 0.3 度と言っているということ で理解しましたので7番はところ、引き続きご議論いただく必要はあり ません。
0:46:24	11番行きます最後、受けが、
0:46:27	町との整合性について、
0:46:30	文書部分についても、お手を示すこと、いうことにつきまして、嶋村さ んこれで拝承となっておりますが、これでよろしいでしょうか。
0:46:39	上地ですけど
0:46:42	昨日 44 ページということでダイヘンのこの炉心の方の
0:46:50	ところで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:51	言ったんですけど、これ
0:46:54	第1編の実験用装荷物も同様ですので、やっぱり第1編の実験用装荷物の方も、
0:47:02	許可との整合性については
0:47:06	数字、
0:47:08	だけの、
0:47:10	整合性だけではなくて設計の考え方とか、
0:47:14	が、
0:47:16	許可と整合しているということがわかるような、
0:47:19	記載をお願いします。
0:47:22	原子力機構の新垣です。はい、承知しました。第2編に限らず第1編は、全体を含めてですね、確認行って、確認します。
0:47:33	会合で返すんですか。
0:47:36	そうですね。原子力機構の新垣です。1点確認させてください。
0:47:43	P、
0:47:44	不実の審査会合資料で言いますと、14ページ。
0:47:49	少々お待ちくださいの画面共有いたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:54	採取場費品の三つ目。
0:48:04	40 ページ、次。
0:48:06	四つ出てないんですか。
0:48:14	はい。今上区できてますでしょうか。
0:48:18	はい。うん。
0:48:21	できてます。
0:48:23	はい。世古さんへの具体的な場所の確認なんですけどここでコメントがあったのは、右側でいう 3 ポツ 1 設計条件のところに、文章が 5 行ぐらい書いてありますが、
0:48:35	これに対する設置許可側での記載がないというコメントで、
0:48:41	間違いないでしょうか。確認です。そういうことですね。はい。
0:48:45	はい、了解しました。ありがとうございます。
0:48:50	最高で返すんですか。
0:48:58	はい、原子力機構の新垣です。これは補正で対応いたします。
0:49:04	最初だと何が。
0:49:06	何をするのかがわからないんですよ。
0:49:10	なぜか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:12	対応します。
0:49:19	さっき所助教。
0:49:27	一番、1番目はそうですね補正に直しますと、
0:49:31	追記していただくと同じように、
0:49:37	あ、規制庁シマムラした土佐最初の南波市、
0:49:42	の回答。
0:49:45	は補正で、
0:49:48	対応するというので、ここは11については、これも補正で対応。
0:49:56	でいくということよろしいですか。
0:50:00	はい、原子力機構の筈です。このコメントNo.11についても申請書のほうに、許可との整合性の記載がありますので、補正で対応させていただきます。
0:50:12	はい。ここの記述も配送するように、
0:50:18	お願いします。
0:50:20	この記述というのは、
0:50:22	申請書のこと言ってます。介護しろと言ってます。
0:50:26	ここに直すんですね、このコメントの表を直してくださいって言うし、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:35	会合では聞かなくていいという趣旨ですね。
0:50:37	うん。
0:50:40	ないですか。一番大きくて、
0:50:41	言ったようにきかない。
0:50:46	技術基準の適合性の説明は受けている。
0:50:55	そこで、その2番は、
0:50:58	帰ってくださいね、2番だけ。
0:51:01	検査、検査だけじゃないよねっていうのは、
0:51:04	説明が入ってきますね。
0:51:07	了解了解。じゃあ、設工認の技術基準の適合性についての説明は2番の 回答として審査会合です。
0:51:18	事故との整合性の話っていうのは、会合でやるって何ですか。
0:51:22	許可制、5、介護でやる必要があるかどうかは私たちの判断だと思いま す。
0:51:28	次の、
0:51:30	補正の方針で、許可整合が私たちとしてヒアリングの場で確認ができれば、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:35	別にあの会合にかける必要はないと思いますし、
0:51:39	そういうパターン。
0:51:41	何年間で審査会合の資料がなくてもいい。
0:51:45	うん。介護で言っても、補足説明資料で確認しますって言って終わることもあるので。なるほどすべてが宿題なわけじゃないんですよ。なるほど。
0:51:56	10時間とって、さっきJ Aが抜けたと。
0:52:02	この部分については、整合性示しますって答えている。
0:52:08	当市は、
0:52:10	本当に網羅的にちゃんと許可で捕捉してるのって、抽出されてますかっていう確認でしたっけ。
0:52:16	だったら、向こうの方はちょっと違うんじゃないと思うんです。
0:52:28	2番。
0:52:37	には、
0:52:38	中で約束したことについてはすべて、建築工事に反映してもらう必要があるという趣旨ですっていうふうに、
0:52:47	出たような気がしたんですけど、それと適合性の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:51	文脈で言っちゃってる。
0:53:03	そういう、
0:53:07	いやあの、
0:53:09	設計補正の方針入れた上で、許可制度を全部説明してくださいって言えばいいんじゃないですか。そのヒアリングの場で、
0:53:16	今までは概要説明として受けてたけど、許可整合としての説明を、
0:53:21	まずヒアリングの場にしてください。
0:53:23	はい。
0:53:27	我々の認識と、保険構成のようなことを我々はこれだけピンポイント小さかったそうですね。はい。
0:53:34	八島社長。
0:53:39	はい。規制庁島田です。
0:53:47	許可整合については
0:53:50	次の全体っていうんすかね。今回の申請に関わる
0:53:56	全体の許可整合について、一度ヒアリングで、まずご説明して、
0:54:04	いただくっていうことでよろしいでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:08	はい、原子力機構の新垣です。コメントを承知いたしました。そうですね。技術基準に対して許可でどう書かれていて設工認やどう書いてあるかという発表のようなものを準備して説明し、ヒアリングで説明いたします。
0:54:24	一番。
0:54:31	全部ヒアリングで確認しますよ。うん。
0:54:37	布施とシブヤですがちょっとスケジュール感を打ち合わせたいと思いますけれども、
0:54:43	おそらく数回のヒアリングをて、第2回の審査会以降になるかと思えますけれども、今ちょっとヒアリングで、
0:54:53	説明をお願いしますというのが、幾つかあった、ありましたけれども、
0:55:01	大体いつごろにヒアリングの準備ができそうかっていうことともし、審査会合、
0:55:07	私の方では当初3月中旬と考えておりましたけれども、スケジュール感の見通し、ありましたら、
0:55:16	お知らせください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:37	主力機構の新垣です。まず審査会合については、3月中旬を希望いたします。ヒアリングについては、
0:55:46	現状ですが、審査会合で、3月中旬にですね、一通り説明できるように、準備したいと思って、
0:55:57	おります。それはまず、甲斐関井の話、それから設工認での見通しの話とか今回コメントを受けた事項、非一通り説明したいと思っております。
0:56:12	期間が1ヶ月半ぐらいあります。そっか、1ヶ月、
0:56:18	あと2週間ぐらいですかね、の間にですね、それら個別の項目について、順次説明して参りたいと思っております。そうしますと、
0:56:29	1週間ないし2週間、基本2週間ぐらいの間を空けてなりますが、場合によっては2種、1週間で、
0:56:38	ですね、ヒアリングの方、入れて
0:56:42	いきたいというふうに考えております。
0:56:45	いかがでしょうか。
0:56:49	規制庁渋谷です。ご連絡ありがとうございますそうすると最初のヒアリングとしては、まず資料ありきなので、資料がいつ出せるか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:01	そうすると、資料の提出、
0:57:04	いつが2月何日ぐらいでしょうかその最初のヒアリングに向けてのって ことになりますけど、
0:57:27	原子力機構の創設、
0:57:30	少しお待ちください。はい。
0:57:40	都築ちゃん。
0:57:51	解析によって原子炉機構飯田です。解析について最初は議論中にもあり ましたけれども、方針をご承諾いただかないと、すべてもう手戻りにな りますので、
0:58:04	来週の後半をめぐりに、私どもこのような考え方でいきますということ をご相談させていただきたいのですが、
0:58:13	そうか。
0:58:15	はい。
0:58:17	9日かどうか。そうですね。9日とか、
0:58:20	それ以外の資料準備、
0:58:25	全部一気かな、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:27	姿勢とシブヤです今のすべての項目について1回で出す必要はないかと思えますけれども特に方針急いだ方がいいとお考えでしたら方針に絞って、
0:58:38	いただくのもあるかと思えます。
0:58:42	はい。ありがとうございます。その後お答えできるものはその時一緒にお持ちいたします。はい。
0:58:50	9日10日ぐらいに指導をちょうだい赤届いて、
0:58:58	今日、
0:59:01	事後公表の公表の規制庁。
0:59:06	むしろ2週間かかるんですね、少しちょっと。
0:59:10	駄目だろう。もう
0:59:12	たまってるから、それを
0:59:14	加味したから、
0:59:16	例えば、
0:59:20	あ、そんなに
0:59:22	週間制度。
0:59:24	毎週統括。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:26	休暇中で、
0:59:30	はい。
0:59:37	規制とシブヤです。
0:59:39	方針だけならもう少し早く出てきませんかというのが感触なんですけど、
0:59:46	ちょっとね、
0:59:50	違うじゃない。
0:59:51	はい。なので、ちょっと、
0:59:54	すいません。規制庁のタツモトですけども方針であればそちら早めに出せると思っていて払いにこちら確認したいんですよ。解析するならするでその方針を持ってやって欲しいので、
1:00:06	今週とかに資料出せますか。
1:00:10	どうぞ。すいません来週頭へ。
1:00:14	お願いします。今週中だと、ちょ、
1:00:19	'週明けお出しするというのでいかがでしょう。
1:00:24	ですか。
1:00:27	2月の6日ですかね6日か、遅くて7日での提出だけどさ、もう1回に出させていたきたい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:37	その確認にあんまり時間はこちらでの確認あんまり時間を要さないと思うのですぐヒアリングできるような体制をお願いします。
1:00:45	はい、承知いたしました。はい。方針以外の回答についてもいつぐらいに出せるのかっていうところのめどを、提出してください。
1:00:54	はい。しました。
1:00:58	先ほど3月中旬審査会合よう希望って言ってましたけど基本1ヶ月前に、大体の資料が固まってないと審査会合できません。
1:01:07	なので、そういうことも含めて資料の準備をお願いします。
1:01:17	規制庁タツモトです。今言ったことを通じました。
1:01:21	はい一木小坂です。
1:01:24	承知いたしました。がそうしますと、
1:01:27	2月の半ばに、
1:01:29	資料ができていなければいけないという、
1:01:33	ことを今おっしゃられ、
1:01:35	浅井。
1:01:36	と申しますと、解析に要する時間と、資料準備に従う時間を考えると、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:44	規制庁タツモトですなので、来週の方針の確認をするときに、すべての回答がいつぐらいに出せるのかっていうところを示してください。その上で次の会合の大体のスケジュールが決まると思います。
1:01:57	はい。承知いたしました。はい。原子力機構の蘇武です。はい。場合によっては3月中旬には間に合わないかもしれませんので、その場合は宇部
1:02:07	その際にまた面談の際にご相談させてください。
1:02:16	何かスケジュール感。
1:02:20	向こうの希望です。
1:02:30	清全く次の会合やってから補正なんですかね。
1:02:34	今、もうぱらぱらともう補正方針にしますみたいなこと言ってきてるじゃないですか。
1:02:39	そういうのは、
1:02:41	昨日、ピー・シー・エーだけで、その後製造なのでそれも補正方針として決まっただと早く出して欲しいんですよねかな。
1:02:49	その中身を持って私たち確認できるじゃないですか。そうですね。はい。うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:56	規制庁タツモトです。補正の時期を確認させてください。今補正の方針でも対応しますっていうのは昨日の会合で何とかもう説明があったわけですけど、
1:03:06	長谷はいつぐらいを考えですか。
1:03:15	はい。原子力機構の宗細野です。はい。審査会合の決着具合によると思いますけれども、3月中旬ないし下旬あたりでですね、もし方針概ね
1:03:30	確認できればですね、4月中旬ぐらいには補正を出したいと思っております。
1:03:39	したいってことですね。
1:03:43	規制庁タツモトです次の会合をもって補正をされるってことですね。
1:03:48	はい。審査会合の決着状況にもよりますが、それを目指して、資料準備を進めたいと考えております。
1:03:58	はい規制庁タツモトで了解しました。ただ補正の方針が出されているものを、主査止めるわけにもいかないの、そこは補足説明資料なり何なりで、今日も許可制ご説明しますというような説明いただきましたけども、
1:04:12	そういう資料を用いて、説明はどんどん進めるようにお願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:20	はい。原子力機構の宗です。はい。審査会合で、
1:04:24	そういったことを説明するのと、あと、規制庁面談の際にも、そういったのを順次説明していくというふうに理解しましたが、よろしいでしょうか。
1:04:35	規制庁タツモトですその通りです。
1:04:37	はい、わかりました。わかりました。
1:04:47	施設はシブヤですけども大内さんと1回目のヒアリングのまた右詰めさせていただきますのでよろしくお願いたしますあと本日の出席者名簿、お送りくださいよろしくお願いたします。
1:05:02	力機構アラカキで承知しました。
1:05:08	高田さん。
1:05:10	止めてください。終わります。ではこれで本日のヒアリングを終わりにします。
1:05:20	はい、ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。